

研修機関が公表すべき情報の内訳

平成 30 年 3 月 1 日作成

情報の種類		内 容
研修機関情報	法人情報 ☆	<p>法人格・法人名称：社会医療法人中央会</p> <p>法人住所：兵庫県尼崎市潮江1丁目12番1号</p> <p>代表者名：理事長 吉田 純一</p> <p>研修事業担当理事：常務理事 吉田 久子</p> <p>実施している介護保険事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人保健施設 2箇所 ・認知症対応型通所介護 1箇所 ・訪問看護ステーション 1箇所 ・ホームヘルパーステーション 1箇所 ・ケアプランセンター 2箇所 ・地域包括支援センター 1箇所 ・短期入所生活介護事業所 1箇所 ・地域密着型通所介護 1箇所
	研修機関情報 ☆	<p>事業所名称：社会医療法人中央会</p> <p>事業所住所：兵庫県尼崎市潮江1丁目12番1号</p> <p>理念：介護に携わる者が、業務を遂行する上で最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方を身につけ、基本的な介護業務を行うことができるようになることにより、地域の在宅福祉の推進に貢献することを目的とする。</p> <p>学則：調和と進歩、生涯学習を旨とし、質の高い介護員の育成を通して、高齢者のための地域に開かれた事業運営を目標とする。</p> <p>※リンク先を参照</p> <p>研修施設、設備：介護老人保健施設ローランド 1F講義室 兵庫県尼崎市潮江2丁目1番10号</p>
	研修事業情報	<p>研修の概要 ☆</p> <p>対象：在宅・施設を問わず介護の業務に従事しようとする者又は従事している者</p> <p>研修のスケジュール（期間、時間数）：※リンク先を参照</p> <p>定員：20人</p> <p>指導者数：講師人数19名 介護実技演習では、講師2名体制で対応</p> <p>研修受講までの流れ（募集、申し込み）： 一般公募により募集。受講希望者は、平成30年8月27日までに受講申込書に必要事項を記載の上、受講料を添えて、社会医療法人中央会尼崎中央病院4階事務部介護員養成研修係へ提出する。受講申込に際しては本人確認を行う。定員を超える申し込みがあった場合は、先着順とする。</p> <p>費用： 46,995円（消費税込み） （内訳）受講料 40,000円（消費税込み） 教材費 6,995円（消費税込み）</p> <p>留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等：※リンク先を参照</p>
	課程責任者	課程編成責任者名：社会医療法人中央会 介護事業部 和田 秀人
	研修カリキュラム ☆	<p>科目別シラバス：※リンク先を参照</p> <p>科目別担当講師名：※リンク先を参照</p>

	科目別特徴：※リンク先を参照
修了評価	<p>修了評価の方法、評価者、再履修等の基準</p> <p>介護技術の習得が認定され、かつ全科目を履修した者に対して1時間以上の筆記試験（修了評価）を行い、修了の認定（70点以上を合格とする）を受けた者を研修修了者と認め、修了証明書及び修了証明書（携帯用）を交付する。筆記試験の結果、合格点に満たない場合は、1回に限り、補講実施の上、再修了評価により再度修了の認定を行う。</p> <p>評価者</p> <p>介護老人保健施設なにわローランド 竹内万須子（看護師）</p> <p>介護老人保健施設なにわローランド 中桐 洋平（介護福祉士）</p>

講師情報		名前、略歴、現職、資格	
講師名	資格（取得年月日）	講師名	資格（取得年月日）
	略歴（経験年数）		略歴（経験年数）
	現在の職業（経験年数）		現在の職業（経験年数）
竹内 万須子	看護師（S51/4）	横川 佳世子	看護師（H1/5） ※現職のみ
	特別養護老人ホーム 看護副部長（4年8ヶ月）		介護老人保健施設 勤務 看護師（12年4ヶ月）
	有料老人ホーム 看護長（1年1ヶ月）	大西 高子	介護福祉士（H20/5） ※現職のみ
	介護老人保健施設 勤務 看護長（8年0ヶ月）		介護老人保健施設 勤務 介護職員（7年2ヶ月）
中桐 洋平	介護福祉士（H22/4）	長田 圭司	介護福祉士（H14/3） ※現職のみ
	介護老人保健施設 介護職員（2年2ヶ月）		介護老人保健施設 勤務 介護職員（16年0ヶ月）
	介護老人保健施設 勤務 介護職員（14年10ヶ月）	安岡 篤志	介護福祉士（H15/3） ※現職のみ
	介護老人保健施設 勤務 介護職員（14年11ヶ月）		
上田 美穂	介護福祉士（H23/4） ※現職のみ	出口 敬洋	介護福祉士（H19/4） 介護支援専門員（H24/4） 特別養護老人ホーム 介護職員（3年8ヶ月）
	介護老人保健施設 勤務 介護職員（10年10ヶ月）		介護老人保健施設 勤務 相談員（10年10ヶ月）
永田 さち子	介護福祉士（H22/4）	川田 大輔	介護福祉士（H16/4） 介護支援専門員（H19/5） 介護老人保健施設 介護職員（16年11ヶ月）
	特別養護老人ホーム 介護職員（2年1ヶ月）		指定訪問介護 勤務 管理者（1年1ヶ月）
木山 理沙	介護福祉士（H2?/4）	鈴木 さよ子	介護福祉士（H18/4） 指定訪問介護 ホームヘルパー（7年5ヶ月）
	特別養護老人ホーム 介護職員（2年0ヶ月）		指定訪問介護 勤務 サービス提供責任者（11年4ヶ月）
津本 剛秀	介護老人保健施設 勤務 介護職員（9年7ヶ月）	柴田 淳実	介護福祉士（H17/4） 介護支援専門員（H21/4）
	医師（H2/5） 病院 医師（2年7ヶ月）		介護老人保健施設 介護職員（8年10ヶ月） 認知症対応型通所介護 勤務
今村 香織	看護師（H23/4） 病院 看護職員（17年1ヶ月）		

	介護老人保健施設 勤務 看護長 (1年4ヶ月)		所長 (7年3ヶ月)
田内 智明	介護福祉士 (H15/3)	佐伯 正愛	看護師 (H16/4)
	介護老人保健施設 介護職員 (9年6ヶ月)		介護支援専門員 (H23/5)
	指定短期入所生活介護 介護職員 (3年8ヶ月)		※現職のみ
	介護老人保健施設 勤務 介護職員 (1年6ヶ月)		介護老人保健施設 勤務 看護師 (13年11ヶ月)
宇山 優依	介護福祉士 (H26/4)	山森 好恵	介護福祉士 (H23/4)
	※現職のみ		介護老人保健施設 介護職員 (6年9ヶ月)
	介護老人保健施設 介護職員 (4年0ヶ月)		指定短期入所生活介護 勤務 介護職員 (5年2ヶ月)

実績情報	平成24年度 開校1回 19名修了 平成25年度 開校1回 17名修了 平成26年度 開校1回 20名修了 平成27年度 開校1回 17名修了 平成28年度 開校1回 15名修了 平成29年度開校1回 14名修了
------	---

連絡先	申し込み・資料請求先：尼崎中央病院4階事務部介護員養成研修係 連絡先：06-6499-9268 法人の苦情対応者名・役職・連絡先 社会医療法人中央会 常務理事 吉田 久子 連絡先：06-6499-3045 事業所の苦情対応者名・役職・連絡先 社会医療法人中央会 尼崎中央病院4階事務部介護員養成研修係 和田 秀人 連絡先：06-6499-9268
-----	---

質を向上させるための取り組み	<p>研修生満足度調査情報 (アンケート、研修生の声など)</p> <p>平成29年度 受講生満足度調査</p> <p>・講義・演習について</p> <table border="1"> <tr> <td>満足度</td> <td>満足</td> <td>←</td> <td>→</td> <td>不満</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>回答数</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>・介護実技演習について</p> <table border="1"> <tr> <td>満足度</td> <td>満足</td> <td>←</td> <td>→</td> <td>不満</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>回答数</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>・施設見学について</p> <table border="1"> <tr> <td>満足度</td> <td>満足</td> <td>←</td> <td>→</td> <td>不満</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>回答数</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </table>	満足度	満足	←	→	不満		5	4	3	2	回答数	8	6	0	0	満足度	満足	←	→	不満		5	4	3	2	回答数	9	3	1	1	満足度	満足	←	→	不満		5	4	3	2	回答数	7	6	1	0
満足度	満足	←	→	不満																																										
	5	4	3	2																																										
回答数	8	6	0	0																																										
満足度	満足	←	→	不満																																										
	5	4	3	2																																										
回答数	9	3	1	1																																										
満足度	満足	←	→	不満																																										
	5	4	3	2																																										
回答数	7	6	1	0																																										

- ※1 研修事業毎に作成すること。
- ※2 必須項目の開示が認められない場合は、指定申請時は「不指定」、指定取得後は「指定取消」となる場合があるので注意すること。
- ※3 内容欄のマークは、●：必須、△：可能な限り公表、☆：他のページにリンクで対応可とする。
- ※4 インターネット上のホームページにより情報を公開すること。
- ※5 サーバーは、法人ごとの事業所ごとに自ら確保すること。
- ※6 研修機関のアドレスは、兵庫県のホームページで公開する。
- ※7 ページの基本構造 (ストラクチャ) は変更しない。

【作業手順】

- ① 公表する研修事業の内容を項目ごとに記入する。

- ② 研修事業の内容を記入した別紙4をインターネット上に掲載する。（事業者のホームページ上には掲載しない。）その際、公表しない項目については削除すること。
- ③ ②のホームページアドレスを事業指定申請書(様式第4号)に記入し、公表内容を記入した別紙4を事業指定申請書の添付資料として提出する。
- ④ 県から事業指定通知書が交付されてから、研修事業のホームページ(別紙4)を事業者のホームページ上に掲載する。